

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価総括表
(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和4年2月7日
四国運輸局

評価対象事業名:地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

協議会名	①補助対象事業者等	②事業概要	協議会における事業評価結果				地方運輸局等における 二次評価結果	備考
			③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業 実施の 適切性	⑤目標・効果 達成状況	⑥事業の今後の改善点	評価結果	
	徳島バス株式会社	川内循環線 (徳島駅～川内支 所・富吉団地～徳 島駅)	利用実態調査を実施し、現 状把握に努めた。また、運行 ダイヤのオープンデータ化を 行い、利便性の向上に努め た。	A	B	利用実態調査の実施による 現状把握に努めるとともに、 徳島駅前バス乗り場にデジ タルサイネージの設置を行う など、利便性の向上に努め る。	利用者減少の要因の一つ として新型コロナウイルス感 染症の影響(とくしま動物園 の休園)もあると思いき ますが、川内循環線、洪野線とも に目標達成には至っていま せん。一方で、利用者数は 減少しているものの、観光地 へのアクセス性の改善に取り 組み、来訪者利便の向上 に努めていることを確認しま した。 昨年度の評価結果を受け て、バス情報のオープンデー タ化による利便性向上に向	【目標達成率】57% (目標:102,758人/年) 【利用者】58,147人/年 (対前年比:81%) (対前々年比:61%) 【収支率】45% (対前年比:▲11%) (対前々年比:▲19%)

徳島市地域公共交通会議

<p>徳島バス株式会社</p>	<p>洪野線 (徳島駅～動物園・洪野～丈六寺南)</p>	<p>利用実態調査を実施し、現状把握に努めた。また、運行ダイヤのオープンデータ化を行い、利便性の向上に努めた。</p>	<p>A</p>	<p>B</p>	<p>利用実態調査の実施による現状把握に努めるとともに、徳島駅前バス乗り場にデジタルサイネージの設置を行うなど、利便性の向上に努める。</p>	<p>けた取組を実施されておりますが、利用状況や利用意向などのデータによる幹線系統への乗継利便性向上に向けた検討や、収支率改善に向けた効率性の向上に係る取組の検討も行っていただくようお願いします。 また、定量的な目標を早急に設定し、地域公共交通計画に記載の上、目標達成に向けて取組を実施していただきたく思います。 目標達成率の基準となる目標値につきましては、実態と乖離した設定になっておりますので、現実的な目標を設定の上、目標達成に向けて取り組んでいただくようお願いいたします。</p>	<p>【目標達成率】42% (目標:63,458人/年) 【利用者数】26,590人/年 (対前年比:57%) 【収支率】36% (対前年比:▲13%) (対前々年比:▲19%)</p>
<p>有限会社東丸タクシー</p>	<p>応神ふれあいバス (①藤田荘～応神クリニック～マルナカ成長店 ②藤田荘～フジグラン北島～キョーエイ北島店)</p>	<p>広報紙の新聞折り込みのほか、戸別訪問を行うなど新規利用者の増加に努めた。</p>	<p>A</p>	<p>B</p>	<p>地域コミュニティ組織と連携し、広報に努めるとともに、広報紙の新聞折り込みや戸別訪問を継続するなど新規利用者の増加に努める。</p>	<p>目標達成率は50%ですが、感染症流行前の利用者数を維持しており、移動手段を持たない住民の日常生活を支えるサービスとなっているものと考えます。 一方で、収支率は4%と極端に低いため、持続性の観点で交通ネットワーク維持に向けた議論を行い、収支率の改善に向けた取組を検討いただくことを期待します。 なお、目標達成率の基準となる目標値につきましては、実態と乖離した設定になっておりますので、現実的な目標を設定の上、目標達成に向けて取り組んでいただくようお願いいたします。 ※次年度については、国庫補助対象幹線系統との接続利便性についても、事業の結果としてご報告をお願いします。</p>	<p>【目標達成率】55% (目標:3,695人/年) 【利用者数】2,025人/年 (対前年比:96%) (対前々年比:96%) 【収支率】4% (対前年比:▲0.3%) (対前々年比:▲0.8%)</p>

<p>大木タクシー有限公司</p>	<p>上八万コミュニティバス (①セブンしらすぎ台店～アクアタウン東～ふくや小児科内科・コスモス八万店 ②セブンしらすぎ台～センチュリー3号公園～ふくや小児科内科・コスモス八万店 ③日比宇お地蔵さん～明善保育所～日比宇お地蔵さん)</p>	<p>地域のコミュニティ組織と連携して広報を行ったほか、アンケート調査を行い、利用者や地域のニーズ把握に努めた。</p>	<p>A</p>	<p>B</p>	<p>地域コミュニティ組織と連携し、地域でのイベントなどを通じて広報や新規利用者の増加に努める。</p>	<p>目標達成率が極端に低い点について、昨年度、コロナの影響なのかニーズを満たしていないのか原因を調査すべきとの指摘をしました。 今年度も同様に目標達成率、利用者数及び収支率は低い数値となっておりますが、昨年度の指摘を受けて、令和3年3月～4月にアンケート調査を実施済みであり、その結果をもとに路線の見直しをされるとのことですので、取組を進めるとともに、変更後も継続的に調査を行うことにより、持続可能なネットワークの形成に向けて議論されることを期待します。 なお、目標達成率の基準となる目標値につきましては、実態と乖離した設定になっておりますので、現実的な目標を設定の上、目標達成に向けて取り組んでいただくようお願いします。 ※次年度については、国庫補助対象幹線系統との接続利便性についても、事業の結果としてご報告をお願いします。</p>	<p>【目標達成率】8% (目標:4,325人/年) 【利用者数】345人/年 (対前年比:133%) (対前々年比:-%) 【収支率】3% (対前年比:▲3%) (対前々年比:▲-%) 令和2年度より運行開始。</p>
-------------------	--	--	----------	----------	--	--	--